

問1 地面にできたかげが、時間がたつと動くのはなぜですか。

1. 太陽が動くから 2. 風がふくから 3. 地面が動くから 4. 雲が動くから

問2 時間がたつと、太陽はどの方角からどの方角へと動いていきますか。

1. 北から南 2. 西から東 3. 南から北 4. 東から西

問3 太陽を直接^{ちよくせつ}見ると目をいためてしまうため、しゃ光板を使うのはどのようなときですか。

1. 方角を調べるとき 2. 太陽の動きや形^{かんさつ}を観察するとき 3. かげの長さを調べるとき 4. 日なたと日かげの温度^{くら}を比べるとき

問4 日光が当たっているところのことで、地面が明るく、あたたかくて、かわいている場所を何といいますか。

1. 日食 2. 日なた 3. 日かげ 4. 夕やけ

問5 太陽が動くと、それにとまって地面にできたかげも動く現象^{げんしょう}を何といいますか。

1. かげの形 2. かげの動き 3. かげの長さ 4. かげの濃^こさ

問6 同じ場所に立っているいくつかのものに太陽の光が当たるとき、できるかげの向きについて正しいものはどれですか。

1. どれも同じ向きにできる。 2. ものの形によってちがう向きにできる。 3. ものの色によってちがう向きにできる。 4. ものの大きさによってちがう向きにできる。

問7 校庭に、棒^{ぼう}（ぼう）や木、人間など、いろいろなものが立っています。太陽の光が当たったとき、これらのかげの向きはどうなりますか。

1. 背^せが高いものと低い^{ひく}もので向きが変わる。 2. 立っている場所によってバラバラの向きになる。 3. すべて同じ向きにできる。 4. 生き物とそうでないもので向き^かが変わる。

問8 温度計の目もりを読むとき、温度計に対して目の向きはどのようにしますか。

1. ななめ下から見上げる 2. ななめ上から見おろす 3. 直角（真横）にする 4. うしろからすかして見る

問9 目をいためないように、太陽を安全に見るときに使う道具はどれですか。

1. 温度計 2. 虫めがね 3. 方位^{ほうい}磁針^{じしん} 4. しゃ光板

問10 日光（にっこう）が当たっている場所は、日光が当たっていない日かげとくらべて、どのようなちがいがありますか。

1. 風が強い 2. 暗い 3. あたたかい 4. つめたい

問11 理科の学習で、あたたかさを表す「温度」を書き表すときに使う、「℃」という記号はなんと読みますか。

1. センチメートル 2. びょう 3. ど 4. グラム

問12 えきの先（えきだめ）にふれているものの温度をはかるために使う道具の名前は何ですか。

1. しゃ光ばん 2. 方位^{ほうい}じしん 3. 虫めがね 4. 温度計

問13 温度計を使ってものの温度を正しくはかるとき、ものの温度^{つたわ}が伝わるのは温度計のどの部分ですか。

1. えきの先（えきだめ） 2. ひもをつけるあな 3. ガラスのつつ 4. めもりの数字

問14 温度計の目もりを正しく読むとき、目の高さはどこに合わせますか。

1. 温度計の一番上 2. 温度計の一番下 3. えきの先 4. 液^{えき}がたまっている丸い部分

問15 日光が当たっていない暗いところのことで、地面がつめたく、少ししめっている場所を何といいますか。

1. 日なた 2. 地面 3. 太陽 4. 日かげ